

講話で労災対策学ぶ

池田町建設工事安全協が大会

【帯広】池田町建設工事安全連絡協議会は25日、池田町西部地域コミュニティセンターで第25回安全大会を開いた。約120人が参加。講話で労災対策や交通安全を学

び、無事故無災害を誓った。

あいさつで遊佐俊治会

長は「安全は最優先事項。職場から労災をなくすため万全を期して」と呼び掛けた。成田哲人池田警察署長は1月に池田町内で発生した死亡事故に触れ「急ハンドルで曲がりきれなかった。交通ルールを守り、避けられる事故を防いで」と求めた。

講話で、帯広労基署の



安全意識の高揚を図った

鍋岡順子署長が道内の労災発生状況や一人作業時の安全対策を説明。池田警察署の大場雄介刑事生活安全課長らが交通安全対策を周知した。安全宣言で、桑野建設の寺井稚章業務課長がゼロ災害達成を誓った。